

祭の季節

深谷七夕まつり

とき 7月7日・8日・9日 午前10時～午後10時

ところ 中山道を中心とした商店街地域

見どころ 深谷七夕まつりは、江戸時代の宿場町で行われていた「星まつり」に端を発したといわれ、現在では深谷市の一大行事として、県外からの観光客もたくさん訪れます。市内の子どもたちが製作した作品が展示される「みんなの夢博覧会」は一見の価値あり。

問い合わせ 深谷市観光協会 (575 - 0015)

七夕まつり協賛「書道展」

とき 7月4日～10日

ところ 深谷上柴ショッピングセンター 催事場

主催 深谷市書道連盟



ふれあいカーニバル

とき 7月23日 午後4時～9時

ところ 岡部駅通り

内容 3台の屋台による叩き合いと、各種模擬店が参加しての「ふれあい市」を開催！

問い合わせ 岡部商工会青年部 (585 - 3750)

深谷花火大会

とき 8月6日 午後7時～9時

雨天の場合は13日に延期

ところ 川本荒川河川敷

(植松橋下流300m)

問い合わせ 川本産業振興課

(583 - 2538)

深谷まつり

とき 7月29日

ところ JR深谷駅前・深谷駅通り

見どころ 午後1時から市役所駐車場で行われる米沢藩稲富流砲術隊による火縄銃の実射演技と、午後5時30分から深谷駅通いや駅前ロータリーで行われるみこし渡御や山車・屋台の叩き合いは必見。

「深谷のまつり展」開催

とき 7月3日～31日

ところ 深谷市観光協会展示ブース (JR深谷駅構内)

【問い合わせ】深谷市観光協会 (575 - 0015)



ここに注目!

深谷まつりのクライマックスは「一番騒子」の町内を決める、祭典長(市長)のクジ引き、今年はどこ町内が荣誉に浴ずるか、乞うご期待!

65歳以上のかたの介護保険料の納付について

65歳以上のかたに、平成18年度分の介護保険料納入通知書を送付します(7月10日 発送)。保険料の額は、所得に応じた6段階の定額で、次のいずれかの方法によって納付してください。

特別徴収(年金天引き)

昨年度から特別徴収で納付しているかたは、原則として今年度も特別徴収となります。

普通徴収(納付書納付)

今年4月以降に65歳になったかたや転入されたかた、年金の額が年間18万円未満のかた、老齢福祉年金および恩給のみ受給されているかたなどは普通徴収となり、今回お送りした納付書で納付してください。

安全・便利・確実な口座振替をご利用ください

特別徴収と普通徴収の併用

昨年4月以降に65歳になったかたで、老齢(退職)年金を年間18万円以上受給されているかたは、7～9月は普通徴収(納付書で納付)、原則として10月以降は特別徴収(年金天引き)となります。

【ご注意ください】

特別な理由もなく保険料を滞納しているかたは、利用している介護サービスの費用をいったん全額お支払いいただく場合や滞納期間に応じ、自己負担割合が1割から3割に引き上げられる場合、また高額介護サービス費の支給を受けられない場合があります。

問い合わせ 大里広域市町村圏
組合介護保険課 (501
1330)、深谷介護保険
事務所(長寿福祉課内・
574 8544)、岡部介
護保険事務所 (585
2214)、川本介護保険事
務所 (583 2532)、
花園介護保険事務所 (584
1123)へ

「ハッピーエンゼル支援事業」助成内容の拡充

不妊に悩むご夫婦が、不妊治療を受けることによる経済的負担を軽減し、治療を受ける機会の増大を図ることを目的に不妊治療費の助成を行っています。

対象 次の要件をすべて満たすかた
夫婦または妻が市に住民登録があること
前年における夫婦の所得の合計金額が650万円未満であること
各種健康保険に加入していること
市税を完納していること
体外受精および顕微授精以外の治療法では妊娠の見込みがないか、妊娠の見込みが極めて少ないと医師に診断されていること
埼玉県不妊治療費助成事業の支給決定をされていること
県指定医療機関において平成17年4月1日以降に実施した、法律上の夫婦間における「体外受精治療」または「顕微授精治療」であること

助成拡充内容 夫婦1組につき、対象となる治療費に対し、1年度当たりの限度額を5万円から10万円に、治療費が20万円を超えた場合は、通算2年度から通算5年度に拡充し、助成します

助成金の支給 申請書提出後、審査を行い、支給要件を満たしている場合は、助成金交付支給決定通知書を郵送し、指定された口座に助成金を振り込みます

問い合わせと申請窓口 深谷市保健センター(575 1101)、岡部福祉健康課(585 2214)、川本福祉健康課(583 2532)、花園福祉健康課(584 1123)へ